

# 棟まどS形カバー取付ネジ孔ピッチについて

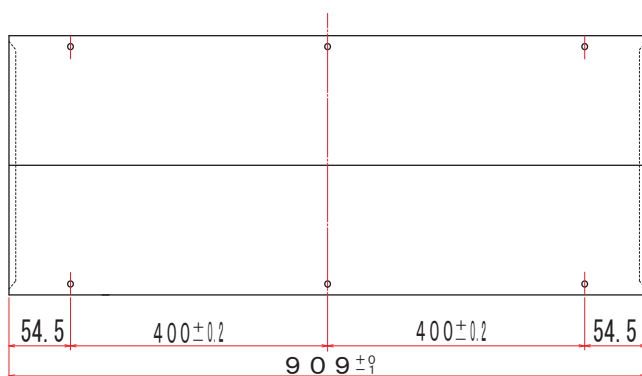
タニタ換気棟「棟まどS形」平形新生瓦用 1818タイプのベースは、設計の共通化を計るため、909タイプのベースを2台繋いだ形となっております。

従って、カバー取付ネジ孔ピッチも909タイプと同位置となります。

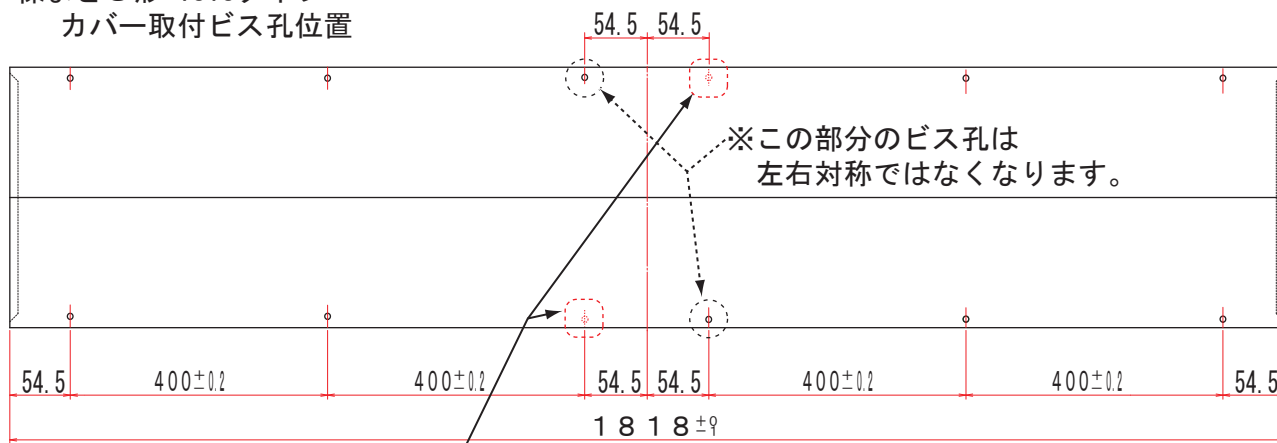
そのため1818タイプでは、取付強度のバランスを取るため、下図の様にネジ孔のピッチが左右対象ではない箇所が1ヶ所発生いたします。

ご理解の程、宜しくお願い致します。

棟まどS形 909タイプ  
カバー取付ビス孔位置



棟まどS形 1818タイプ  
カバー取付ビス孔位置



909タイプのベースをそのまま使用しているため、ベース自体にはこのピッチで孔は開いていますが、強度的にこの部分だけ狭いピッチでカバーを留める必要はないので、左右非対称にはなりますが、両側1ヶ所づつに孔をあけ、取付ビスをつけるようにしています。